

令和6年度

生比奈小学校

鼓動

校長室通信

NO.11

校内音楽会

11月20日は、校内音楽集会でした。歌や楽器の演奏を通して音楽のよさや、表現することの楽しさを感じてもらうことを目的に今年度初めて実施しました。

今回の音楽集会は、どの学年にも歌唱を入れてくださいとお願いをしていました。どうしてかということ、歌うことは一番身近な音楽表現だからです。どこにいても、どんなときも歌うことやメロディや歌詞を思い浮かべることができます。私自身を振り返ってみても、いつも歌っていた気がします。子どもの頃は、アニメソングを口ずさみ（時には変な替え歌を作って遊び）高校の下校時は、夜道を自転車をこぎながら歌って帰っていました。それと、歌声は人それぞれ違います。現代社会は、個性や多様性の時代です。その最たるものが歌声だと思うのです。子どもたちには自分の歌声を好きになって欲しいと思い、どの学年にも歌唱をお願いしました。

当日のプログラムは次の通りです。1～4年生は、特別な楽曲ではなく、音楽の学習時間に学んだ曲を演奏しました。5・6年生は、11月22日に行われる勝浦郡小中学校連合音楽会で発表する曲を演奏しました。

- 1年生「うみ・ぶんぶんぶん」
- 2年生「ぶっかりくじら・山のポルカ」
- 3年生「とどけよう このゆめを」
- 4年生「陽気な船長・いろんな木の実」
- 5・6年生「アラジンメドレー・ぼくらの日々」
- 職員 「島人の宝」
- 全学年 歌「にじいろ」



初めての試みでしたが、かわいい歌声と合奏、歌とリコーダーの共演、振り付きの美しい歌声、そして高学年の素晴らしい合奏と合唱を披露し合いました。私も歌わせていただき嬉しかったです。音楽の楽しさを満喫できた“音楽の秋”にふさわしい1時間でした。

